

「築川ダム建設事業の関係地方公共団体からなる検討の場」

開催結果について

- ① 参集者 盛岡市 細田副市長（盛岡市長代理）
矢巾町 藤川上下水道課長（矢巾町長代理）
岩手県 平井県土整備部長（岩手県知事代理）
- ② 開催日時 平成 23 年 1 月 12 日（水） 13：30～15：30
- ③ 開催場所 エスポワールいわて会議室（盛岡市）
- ④ 会議結果 現行案である「ダム＋河川改修」が妥当とした県の案について、両市町から同意を頂きました。
- ⑤ 主な発言
盛岡市：コスト、安全度確保までの年数、地域社会への影響、環境への負荷から考えると、**現行案である「ダム＋河川改修」の計画で進めるようお願いしたい。**
矢巾町：現在の水源は井戸だが、枯渇、目詰まり、ポンプの故障など、安定給水には不確定要素が多い。水源の多様性としては築川ダム建設事業が唯一の対策である。**矢巾町民の安全・安心のため、新たな水源を確保できる現行計画の推進を強く要望する。**